

瀝青乳劑（品質）ニ關シ別紙暫定規格御採用御願ノ件

道路鋪裝材料トシテノ瀝青乳劑ハ其ノ價格ノ低廉ト施工ノ簡易ノ兩特徵ヨリ大イニ歡迎セラレ
全國的ニ普及ヲ見ルニ至リ候事ハ國民一般ノ福利増進、交通、產業ノ開發ノ諸點ヨリ觀テ誠ニ
欣懷ニ堪ヘザル所ニ有之今後益々簡易、低廉ナル瀝青乳劑鋪裝ノ普及發達ヲ念願シテ已マザル
次第ニ御座候

從來瀝青乳劑ハ原料トシテ國產ノ軟質「アスファルト」（針入度一〇〇度乃至二〇〇度モノ）
ヲ使用シ内務省土木試驗所々定ノ規格案ニ準シテ製造ナレ居リ購入者側ニ於カレテモ大體ニ於
テ右規格案ニ準ジタル購入仕様ニ依リ購入サレ居ル狀況ニ有之候
然ル處最近官民一致ノ物資總動員ノ趣旨ヨリシテ凡ユル物資ハ其ノ效力ヲ剩ス所ナク利用スベ
キ立前ヨリ「アスファルト」ニ於テモ「アスファルト」中ニ殘溜スル油分ハ之ヲ出來得ル限り抽出
スルニ至リタル結果從來比較的生産量豊富ナリシ軟質「アスファルト」ハ或ハ生産中止、或ハ生
產著減ノ傾向ニアリ、比較的硬質（針入度一〇〇度以下ノモノ）ノモノノミヲ生産スルノ餘儀
ナキ實情ニ相成リ居リ當然ノ結果トシテ瀝青乳劑モ右硬質「アスファルト」ヲ原料トシテ使用ス
ルノ外ナキ狀況ニ有之候

然シテ硬質「アスファルト」ヲ利用スル瀝青乳劑ノ製造ハ既ニ研究濟ニシテ從來ノ瀝青乳劑ニ比
シテ何等遜色ナキ效果ヲ有スル製品ヲ得居申候
就而今後硬質「アスファルト」利用ノ瀝青乳劑ノ規格トシテ別紙暫定規格ヲ制定シ業者一同之ニ
準據シテ優良瀝青乳劑製造ニ邁進シ交通產業ノ分野ニ於テ總力ヲ盡シ度キ念願ニ有之候間前述
ノ事情篤ト御諒察被成下、瀝青乳劑御購入ノ規格トシテ是非共別紙

〔暫定瀝青乳劑規格〕

ヲ御採用賜度此段只管奉懇願候

昭和十四年四月

全國アスフルト同業聯合會

瀝青乳劑聯合會
九關西アスフルト同業會
アスフルト同業會

混合用瀝青乳劑規格 (暫定)

品質均等ニシテ有害ナル不純物ヲ含有セザルコト
比粘度(攝氏二五度ニ於テ)

二・〇以上
三・%以上

瀝青粘度(攝氏二五度ニ於テ)
比粘度(攝氏二五度ニ於テ)

一・〇瓦五秒
一・〇瓦五秒

瀝青殘留物ノ性質
針入度(攝氏二五度)

一・〇瓦五秒
一・〇瓦五秒

(一)延性(攝氏二五度)

每秒一〇〇厘以上

瀝青殘留物ノ性質
針入度(攝氏二五度)

一秒五厘以上

五、四鹽化炭素可溶分
分解速度

一秒五厘以上

八、低溫安定度
モノトス

良
但シ貯藏中凍結ノ惧アル場合ニ限り本試驗ヲ行フ

滲透用瀝青乳劑規格 (暫定)

品質均等ニシテ有害ナル不純物ヲ含有セザルコト
比粘度(攝氏二五度ニ於テ)

四・八%以上
四・八%以上

瀝青殘留物ノ性質
針入度(攝氏二五度)

一・〇瓦五秒
一・〇瓦五秒

(一)延性(攝氏二五度)

每秒七〇二〇
一秒五厘以上

五、四鹽化炭素可溶分
分解速度

一秒五厘以上

七、貯藏安定度
但シ一五%以上ノ場合ト雖モ使用ノ際分解シ居ラ
ザルモノハ使用差支ナシ

良
但シ貯藏中凍結ノ惧アル場合ニ限り本試驗ヲ行フ

